

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

基礎学力の定着と向上に迫る授業の展開

～ 「家庭での学習習慣の定着」「生徒の情報活用能力をはぐくむ指導の工夫」～

## ＜本年度の学力向上策等＞

## 1 家庭学習アッププラン

- ・生徒一人ひとりの学力を向上させるため、学習習慣の定着をめざす。そのために、「家庭学習アッププラン」として学年や達成の度合いに応じて、スモールステップを設けた継続的な取り組みをすることで、しっかりとした家庭学習の習慣を身につけていく。

ステップ1：自分で決めた時間に机に向かい、家庭学習に取り組む習慣をつける。

ステップ2：学習時間を記録していくことで、自分の学習の時間を把握する。

ステップ3：計画を立てて学習に取り組み、学習内容の記録を行うことで、自分の学習の傾向や改善点を考える。

段階に応じた家庭学習定着シートを活用し、日々の家庭学習についての記録や自己評価を行う。

- ・担任がシートを週に1回程度チェックし、必要に応じて声かけや面談を行う。
- ・教科担任と連携して、学習の方法や内容が分からない生徒の支援を行う。

【授業の後に、自分で問題に取り組んでいる（保護者アンケート） 70%以上】

## 2 基礎学力の定着

- ・授業開始時の基礎定着プログラムの継続的な取り組みをする。（小プリント、復習クイズなど）

## 3 生徒の興味・関心を引き出す授業の展開

- ・ICT等を効果的に活用した学習活動の充実を図る。
- ・授業の中での話し合いやグループ活動を積極的に行い、意見交流の場を設けることで、事象を多面的多角的に考察できる力を身につける。

【タブレット型PC等を活用した授業実践研修を年2回以上実施】

## ＜本年度の振り返り＞

- 1 家庭学習定着シートの、生徒の記入の仕方や担任のチェックの仕方を工夫し、相互のやり取りをしやすくすることができた。また家庭学習の進め方を可視化することで、生徒の学習への意識を高めることができた。
- 2 数学科では授業開始時に1分間の暗算問題等を行った。生徒も「回数を重ねるごとに解答できる問題が増えていくのが楽しい」と楽しんで取り組み、計算力の向上につなげることができた。また国語科では、読み聞かせやビブリオバトル、学年弁論大会を実施した。さらに歴史的仮名遣いや古典への理解を深めるために、授業で百人一首に取り組んだ。
- 3 本年度日進中学校ではタブレットPCが200台追加配備され、ICT支援員等環境が整い、授業で教員が意図的にタブレットPCを活用する場面をつくり、話し合い活動等で積極的に利用した。また、生徒自身が保護者会・学年集会等発表の場面でICTを活用し、発表等を行うことができた。

